

平成29年度第1回理事会（定時）議事録

I. 日 時 平成29年5月13日（土）午後1時～午後6時

II. 場 所 岸記念体育会館5階101会議室

東京都渋谷区神南1-1-1

III. 出席者 理事総数25名 出席理事23名

理事 横田 努、内藤亮治（貴詞）、喜久生明男、寺本祐治、山口修一郎、
中村康夫、中村真理、古賀久義、宮野正喜、瀧上正志、高井通昌、
濱田清二、千野雅人、今庄充世、穴田直樹、馬場治男、山野秀一、
林 勇次、宮田 知、近藤聡史、野崎博典、中村哲也、長田和雄

監事 二島豊太、田中 誠

欠席理事2名 安西浩哉、奥田好廣

IV. 審議事項

- ① 平成28年度事業報告
- ② 平成28年度決算報告
- ③ 平成29年度第1次補正予算
- ④ 平成29年度強化計画
- ⑤ 定款の改正
- ⑥ 役員（理事・監事）の選任
- ⑦ 平成29年度JOC専任コーチの選任
- ⑧ 外国人HC付帯条件
- ⑨ 平成29年度JSCアスリート助成候補者
- ⑩ 公認コーチ制度免除適応コース新設
- ⑪ 2017女子アジアカップのJHAの見解
- ⑫ 広報・マーケティング委員会
- ⑬ ケン・コーポレーションよりの寄付金
- ⑭ 人工芝業者の件（技術委員会）
- ⑮ 定時総会開催

期日 平成29年6月10日（土）午後1時～

場所 「アットビジネスセンター東京駅」3階302号会議室

JR東京駅（八重洲中央口より徒歩6分）

<決議事項>

第1号議案 平成28年度事業報告の件

第2号議案 平成28年度決算報告の件

第3号議案 定款改正の件

第4号議案 理事選任の件
定時総会案内状・正会員一覧表

⑯ その他

V. 報告事項

- ① Home& Away
- ② 新会館（岸記念体育会館の移転）
- ③ アジアホッケー連盟総会
- ④ 平成28年度登録人数
- ⑤ 平成29年度登録システム
- ⑥ Year Book2017 発行
- ⑦ 東京ホッケー協会よりの総会での質問事項
- ⑧ ワールドリーグセミファイナルテレビ放映の件
- ⑨ 強化委員会（強化本部）議事録（2017年4月14日）
- ⑩ ホッケー日本リーグ機構法人化
- ⑪ 東京2020オリンピック取り組みの現状
- ⑫ その他

VI. 「審議事項」議事経過要領及びその結果

定刻、中村事務局長が開会を宣言し本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており適法に成立した旨を宣言した。

横田会長から慎重かつ迅速に審議いただきたいとあいさつがあった。

定款に基づき横田会長が議長に選出された。

議事録作成人に織井隆司事務局員、議事録署名人に二島豊太監事、田中 誠監事を選出審議に入った。

審議に先立ち議長から「瀧上総務委員長から少し遅れると連絡が入っているので順序を変えて第4項『強化計画』から審議する」と説明があり了承された。

1. （第4項）平成29年度強化計画

（1）中村真理強化副本部長が配布資料に基づき説明。

①7月に開催されるWLSFは男女同時期に開催される為開催期間が長くなっている。

②WLSFで上位3チームに入るとファイナル出場権を得られる。（男子12月インド、女子11月ニュージーランド）

（2）議長：決を取る。全員賛成で可決。

2. (第5項) 定款の改正

(1) 中村事務局長が配布資料に基き説明。

正会員に日本ホッケー協会マスターズ部会を加える。

(2) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

3. (第6項) 役員(理事・監事)の選任

(1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。

①配布した名簿の黄色マーカーしているのが改選理事。理事定員30名なので学識経験者で今回改選+新任理事の枠が10名ある。

新任監事候補も1名提出。

②(定款施行細則に基づき)役員候補選考委員会を開催して「地区代表と関連団体代表」から7名及び「学識経験者改選理事で再任を希望するもの」+「新任学識経験者理事候補」から10名を選んだのでその可否を審議してもらいたい。

(2) 寺本：推薦過程について説明する。定款施行細則第4条に基づき役員候補選考委員会を開催した。まず選考方法が2案出された①案～全候補者をそのまま理事会に提出しその場で選挙する②案～役員候補選考委員会が候補者を選出し理事会にかける。

②案が承認されて選考に入った。

定款に基づき、まず地区代表と関連団体代表の推薦候補者を自動的に決定した。次に学識経験者区分の候補者9人を検討した。

まず任期のずれを修正するか否かを検討し、修正と決まった。そこで新任理事は任期1年を承諾するのを条件にすることを決定した。

学識経験候補者のうち会長候補の中曾根弘文候補およびその推薦する橋本聖子候補、間野義之候補、伊吹洋二候補の4名は満場一致で理事候補に決まった。

残りの候補から多数決で5名の候補を選び、次点の1名が僅差だったので繰り上げ候補と決めた。

後日今回非改選の学識経験者理事が関連団体選出者理事になったので次点候補者を繰り上げて6名を本日提案した。

-----14時35分から45分まで休憩-----

議長：決を取る。賛成8名で選考委員会の案は否決。

議長：地区代表、関連団体代表理事の決を取る。全員賛成で可決。

議長：資料10ページの1番から4番目の候補（中曽根候補、橋本候補、間野候補、伊吹候補）は選考委員会では満場一致で賛成されたのでその4名について決を取りたい。賛成多数（16名）で可決。

議長：残り枠を決める。

寺本：（残り6名の枠の選挙について）理事は20名いればよい、30名選ぶ必要はない、過半数を獲得しなかった候補は推薦しないとしてはどうか。

議長：寺本案の決を取る。賛成多数（15名）で可決。

投票用紙で無記名投票実施。

中村康夫、千野雅人、今庄充世、近藤聡史の4名が過半数を獲得して理事候補に推薦された。

議長：唐澤監事候補の決を取る。賛成多数（21名）で可決。

議長：理事の任期をそろえる件で決を取る。賛成多数（22名）で可決。

4.（第1項）平成28年度事業報告

（1）中村事務局長が配布資料に基づき説明。

問題ないと思うが、念のため見直していただき5/15（月）に連絡もらいたい。

修正して来週火曜か水曜に総会案内に入れて発信する。

（2）議長：決を取る。全員賛成で可決。

5.（第2項）平成28年度決算報告

（1）瀧上総務委員長が配布資料に基づき説明。

（2）田中監事：一昨日（5/11）帳簿と決算書を点検した。①西中元事務局長への民事和解金支払い科目は退職金ではなく和解金②外部監査人が税務申告書にも署名すると監査が第三者監査ではなくなるので署名させない、以上指示した。来週外部監査人による監査がある。

田中監事：決算書も（外部監査後に）確定した段階で修正する。

議長：決を取る。全員賛成で可決。

6.（第3項）平成29年度第1次補正予算

（1）瀧上総務委員長が配布資料に基づき説明

①昨年の剰余金2000万円を今期に組み込んだ。

②強化予算について女子は合意した、男子はまだだが合わせてもらう。

- (2) 馬場：ジュニアユースの予算が男女の片方だけ。男女両方出れば2倍かかる。
- (3) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

7. 平成29年度JOC専任コーチの選任

- (1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。
- (2) 瀧上：女子は三浦さんが決算するから正確迅速。男子は不足、遅延がある。担当変更を希望する。
中村（真）：男子スタッフと協議して回答する。
- (3) 議長：決を取る。賛成多数（反対1名）で可決。

8. 外国人ヘッドコーチ付帯条件

- (1) 中村真理強化副本部長が配布資料に基づき説明。
- (2) 議長：決を取る。賛成多数（反対1名）で可決。

9. 平成29年度JSCアスリート助成候補者

- (1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。
- (2) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

10. 公認コーチ制度免除適応コース新設

- (1) 寺本専務理事が配布資料に基づき説明。
日体協の制度で共通科目は日体協が受け持ち専門科目はJHAが受け持っている、専門科目も委託できるルールが出来ていたが利用していなかった。JHAが承認の上日体協が承認すればよい。山梨学院大学で免除適用コースを設置したい。天理大学、東海学院大学も順次考えている。
- (2) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

11. 2017女子アジアカップについてJHAの見解

- (1) 寺本専務理事が配布資料に基づき説明。
JHAは主管しない。各務原市と同ホッケー協会が独自で行なう。
- (2) 議長：決を取る。賛成多数（反対3名）で可決。

12. 広報・マーケティング委員会

- (1) 宮野理事が配布資料に基づき説明。
 - ① 広報委員会とマーケティング委員会を分ける。営業活動は首都圏で日々行なう必要がある。広報とマーケティングは似ているが違うもの。
 - ② グーグルアドセンス（HPに掲載した広告の閲覧数に応じて手数料が得られる）を採用したい。
- (2) 議長：決を取る。賛成多数（反対1名）で可決。

1 3. ケン・コーポレーションからの寄付金

- (1) 喜久生副会長が説明・
選手強化に使うという条件。
- (2) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

1 4. 人工芝業者の件（技術委員会）

- (1) 千野理事が説明。
 - ①技術委員会がメーカーを加えて人工芝懇話会を設置していた。
 - ②懇話会を廃止し人工芝協議会に改組して広告協賛金で協力してもらう方向で進めている。
- (2) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

1 5. 定時総会開催

- (1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。
第4号議案は理事選任でなく理事・監事選任に訂正。
- (2) 議長：決を取る。全員賛成で可決。

1 6. その他

VII. 「報告事項」議事経過要領及びその結果

1. Home & Away

- (1) 古賀国際委員長が配布資料に基づき説明。
 - ①韓国は財政問題で参加申請見送った。
 - ②アズランシャーカップではビデオスクリーン設置しないでやった。
 - ③付帯事項を条件につけるかどうか。
- (2) 喜久生：条件つけるしかない。
千野：ビデオ判定は必要。（スクリーンは必須ではない）
寺本：このままFIHと打ち合わせると経費が膨れ上がってしまう。予めできるところとできないことを明らかにする。
瀧上：前回理事会で収支を総て出して承認をもらってから申し込むと決めたのにどうしてそれが守られないのか。
古賀：3ページの資料を出している。
瀧上：全体収支になっていない。
議長：決を取る。賛成多数で可決（反対2名）。

2. 新会館（岸記念体育会館の移転）

- (1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。

- ①賃料は高めだが日体協、JOCと同じビルの方が業務をやりやすい。
- ②5階が割り当てられたがラウンジが同じ階にある。

3. アジアホッケー連盟総会報告
配布資料参照。

4. 平成28年度登録人数 及び

5. 平成29年度登録システム

(1) 馬場理事が配布資料に基づき説明。

①登録数は登録料納付と連動させた。

②登録取り消しの対応で多少混乱がある。

(2) 山野：登録一覧表を事業報告（総会資料）に付けて欲しい。

6. Year Book 2017 発行

宮野理事：6月10日の総会に間に合うよう5月末完成を目指している。

7. 東京ホッケー協会よりの総会での質問事項

(1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。

(2) 内藤：事前に東京協会と打ち合わせたほうがよい。

8. ワールドリーグセミファイナルテレビ放映の件

中村事務局長が配布資料に基づき説明。

9. 強化委員会（強化本部）議事録（2017年4月14日）

(1) 寺本：従来のスタッフについて『日本リーグ参加チームのスタッフなので外れるよう言われた、強化本部の会議で決まったと聞いた』という話を聞いた、アズランシャーカップ直前に外されたとのこと。そこで議事録を要求したがそういう記載はなかった。

二島：担当を決めてきちんと調査して次回報告としてはどうか。

(2) 寺本専務理事が担当として調査する。

10. ホッケー日本リーグ機構法人化

寺本：昨日理事会があったので報告する。一般社団法人「ホッケートップリーグ」とすることが理事会で承認された。代表理事は内藤JHA副会長。

11. 東京2020オリンピック取り組みの現状

(1) 中村事務局長が配布資料に基づき説明。

(2) 山野：総会配布資料に入れて欲しい。

以上をもって議事の全部の審議を終了したので、議長は午後 6 時閉会を宣した。

上記記録を明確にするため、この議事録を作成し議長並びに議事録署名人が自署捺印する。

平成 29 年 5 月 13 日